

一般質問とは、議員が自身の考えや町民の声をもとに、町政全般について質問することです。質問と答弁を要約してお知らせします。

スマホから簡単に見られます！



職員がいきいきと働ける職場づくりを



①職員が心身に不調をきたし、休職や退職などになった場合、原因検証は行うのか。

②役場内の雰囲気や心配に感じることがある。役場は職員の入れ替わりも少なく、閉ざされた環境である。研修や、外部から人を入れての環境改善は。町長は、役場という組織の長である。現在の組織の目標は何か。



今後も大治町が発展していくために

社会人としてのあり方の研修を実施

総務部長 ①職場環境改善につながるため、本人の気持ちに配慮しながら、できる限り理由を聞いています。②海部地区や県単位の研修に参加したり、役場に外部講師を招いての研修を実施している。

町長 自分の課・係をどうまとめるかを、町長として常々言っている。

町の保育・幼児教育への支援と質の確保を問う



大治町では、公立の保育園・幼稚園・認定こども園がなく、全て私立の運営となっている。そのため、町は保育施設の運営を直接担うのではなく、各施設に補助金制度を設け、支援を行っている。保育の質の確保や運営の安定性は担保できているのか。

また、保護者や事業者からの意見をどのように施策へ反映しているのか。



4月に開園した三本木こども園

保育所運営の安定支援に努める

福祉部長 年一回県が実施する指導監査に町職員も同行し、運営管理や保育士等の配置状況などの確認を行い、指導を行っている。会計年度任用職員の保育士が、保育所などや保護者の相談に応じ、支援している。園長会を開催し、意見交換や情報共有などを行っている。

ゲートキーパー講習会について



ゲートキーパーの講習をさらに多くの方に受講していただきたい。そこで、町

開催の令和6・7年度の講習会の日程および内容はどうなっているのか。

毎年参加者も増え、多くの方に認識ができていると思うが、出張講習会の考えはあるのか。

一人でも多くの町民の方に理解していただきたいがどうか。



「いのち」を守るために

土曜日の講座に参加してほしい

福祉部長 令和6年度は基礎講座を3回実施し、うち1回は土曜日に開催。また実践講座は1回実施した。令和7年度はテーマなどを変えて実施する。出張講座は考えているが、土曜日の講座に参加していただければ、工夫・対策をとって実施したい。



人事案件

■固定資産評価審査委員会委員



伊藤 辰幸氏 (再任)

【任期】
令和7年4月7日から3年間

全文は下記の二次元バーコードからご覧ください。



令和7年度一般会計予算

— 附 帯 決 議 —

予算決算常任委員会の審査において、令和7年度一般会計の予算執行に当たつての要望事項を、附帯決議として送付することを決めました。本会議においても賛成多数で可決し、決議を町に送付しました。

令和7年度大治町一般会計予算は、令和8年度以降の財源確保の点から「財政非常事態」ともいえる予算である。その執行に当たっては、住民生活に影響を及ぼさないよう次の事項に留意し、予算の執行を行うことを求める。

① 新たな自主財源の確保に努めること。

② 行財政改革プランを、議員2人以上を加えた上で、策定すること。

③ 議会に対して、十分な情報提供を行い、説明責任を果たすこと。

全文は下記の二次元バーコードからご覧ください。



町長の不信任決議 賛成少数で否決

議会最終日の21日、池田耕介議員から村上昌生町長に対する不信任決議が提出されました。討論、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

【提案理由】

“現在の町長の姿勢が問題”

町財政の危機的状況を招き、明確な打開策と、町長自身の覚悟が見えてこない。職員の離職が相次ぐ現状を招いた責任がある。議員から質問の答弁を求められても応じない。また、職員が答弁する中「寝ているのでは」と指摘されるといった議会に臨む姿勢に問題がある。

町長の現在の姿は、町民の皆さまに、大治町の顔として、胸を張って見せられる姿とは思えない。

【討 論】

“町民のために議論を尽くせ”

反対 林 健児

議会が今なすべきことは、町民の生活不安を払拭し、財政上のさまざまな懸念に対応するために、万全を期することである。

町長一人に責任を負わせることなく、行政と議会が一体となって事業の見直しなど、町民のために議論を尽くす姿勢を貫くべきであり、反対する。

“町長の資格がないと考える”

賛成 鈴木 康友

例年と比較しても、多くの職員が離職している。また、今の財政危機の状況を理解していないことは、町長の資格が欠如していると考え、賛成する。

新たな自主財源の確保に向けて検討を



財政状況が大変厳しい中、新たな自主財源の確保として、企業誘致、ふるさと納税の活用、太陽光発電による売電や痛みを伴うが、都市計画税の導入の検討などが考えられる。

持続可能な発展のため、町民と行政が協力し、財政健全化と住民サービスのバランスを取ることが重要と考えるが、町の見解は。



フタムラ化学(株)より企業版ふるさと納税の贈与

町民と合意形成を図りながら検討

総務部長 国、県の支出金や交付金などの依存財源が増加しており、自主財源比率は、近年50%を下回っている状況が続いている。今後は、自主財源比率を50%以上にしていくために企業誘致、ふるさと納税など、あらゆる自主財源の確保に向け、検討していく。



ずばり直言！一般質問

5歳児健診導入で発達障害の早期発見を



母子保健法では、市町村において1歳6カ月児および3歳児に対する乳幼児健康診査を義務付けている。3歳児健診後、就学時健診までの間、本町は健診を実施していない。

こども家庭庁は令和7年度から発達障害の可能性を見極めるため、5歳児健診の普及に乗り出している。5歳児健診の導入に向け、検討をすべきでは。



健康診査は保健センターで実施

実施に向け、検討を重ねていきたい

福祉部長 5歳児健診は、保護者の立会いの下、集団行動から幼児の発達状況のスクリーニングを主眼に置いた健診である。そのため、医師をはじめとし、専門スタッフの確保が必要不可欠となる。

町としては実施に向け、今後も人材の確保や健診方法を検討していきたい。



ごみの減量化と循環型社会の推進を問う



循環型社会の構築には、リサイクルや再利用の仕組みを整えることが重要だ。

①子ども用品、学用品、学生服を取り扱うリユース事業の進捗状況を伺う。
②貴重な資源である小型家電の回収品目を増やし、町の収益となる金属類を資源ごみとして分別してはどうか。
③インターネットでの粗大ゴミ受付は、どのように検討しているのか。



役場前のステーション

不燃ごみ減量化に向けて検討

雨水対策監 ①リユース事業は、現在検討中である。
②小型家電回収品目の見直しを含め、地域での資源回収品目の見直しなど、地域の方にも意見を聞きながら、検討していきたい。
③申し込み、支払いがネットですべて完了し、役場窓口に来庁することなく完結できるよう、進めていく。



行政サービスは維持できているのか



全国の自治体で若手職員の離職が増加傾向であり、それは、大治町も例外ではない。

い。本町では、40歳前後の働き盛りである職員の中途退職も多い。
職員が少なくなれば、業務に支障が生じ、行政サービスも行き届かない。
①新規採用者数と退職者数は。
②退職の理由を把握しているのか。
③町のため働こうと思わせる対策は。



にぎわう住民課の受付

調査を行い、課題を洗い出す

総務部長 ①令和6年度の新規採用者は12人。退職予定者は21人。そのうち自己都合退職者は18人。
②職場環境の改善などの参考とするため、面談を行い理由の把握に努めている。
③アンケート調査で課題を洗い出し、組織力や意欲の向上、人材定着につながる取り組みを推進していく。



村上町政3期11年7カ月を総括して



3期11年7カ月を総括して、施策の進捗状況と今後の展望を問う。

令和3年の所信表明で、内水排除対策、子育て支援、高齢者支援、スポーツセンター改修など話された。
現在の状況と、今後の展望はどうか。
また、今年の町長選挙に立候補の意向はあるか。



6月開設予定の100歳大学

やり残したこともあり立候補したい

町長 内水排除は喫緊の課題の認識で力を入れてきた。これからは順次進めていきたい。
高齢者が生きがいを持って生活できるよう、100歳大学を開設し、社会参加をしていただきたい。
災害時の水の確保に努めるなど、今進めている事業は、自分の手で完結したい。



指定避難所と災害廃棄物仮置き場を増やせ



災害時の一時避難所と災害廃棄物の仮置き場が足りない。
名古屋市の所有者である町営野球場、浄水場公園、旧サイクリングロードなどの公共用地や、町が借りている私有地の活用も考えるべきではないか。

車中泊避難者の集約を行うことになっているが、その検討内容と公表へのスケジュールはどうなっているか。



災害廃棄物仮置き場の模擬訓練
(ハツ屋防災コミュニティセンター駐車場)

名古屋市の所有地は難しい

総務部長 名古屋市上下水道局と協議したが、災害廃棄物の仮置き場や車中泊としての利用は難しい。
一時避難所としては、地権者と個別に協議中。
車中泊避難者数や避難所レイアウトについても検討中で、今後公表していく予定である。

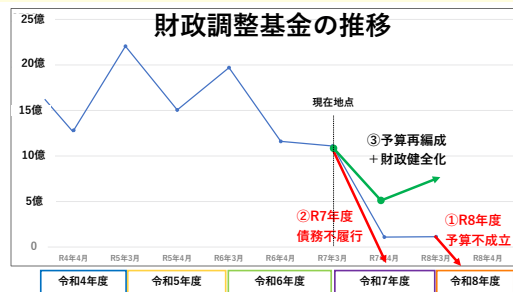


町財政は今後も健全か



物価高騰の波が社会全体に大きく影響し、町財政も同様の問題を抱えている。

その状況で町制施行50周年記念事業や大型事業を多数展開した結果、令和5年度決算時に約19億円あった町の貯蓄である財政調整基金が、7年度末で残額1億円余りとなる。この残額で8年度予算が組めなかったり、7年度中に資金不足とならないか。



行財政改革を行い、予算削減する

総務部長 令和8年度予算編成では、7年度の段階から事業の延期や見直しを含め削減を図っていく。
災害などで支払いが滞った場合、町が国の管理下に入る事態もあるので、年度途中の債務不履行や財源不足とならないよう、他の部局と連携して預金残高などを注視する。



選挙結果

任期満了に伴い、一部事務組合議会の議員選挙を行いました。

■海部地区水防事務組合

八神 太紀 議員
吉田 英行 氏（町長推薦）

■海部東部消防組合

手嶋 いずみ 議員
林 哲秀 議員

■海部地区急病診療所組合

池田 耕介 議員

賛否の分かれた議案	議 員 名											
	池田耕介	八神太紀	手嶋いずみ	後藤田麻美子	鈴木康友	鈴木満	三輪明広	若山照洋	松本英隆	林健児	吉原経夫	林哲秀
2月臨時会												
令和6年度一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
3月定例会												
令和6年度一般会計補正予算（第11号）	○	○	○	○	×	○	○	○	—	○	×	○
令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
令和7年度一般会計予算	×	×	○	○	×	○	○	○	—	○	×	×
令和7年度一般会計予算に対する附帯決議	×	×	○	○	×	○	○	○	—	○	○	×
令和7年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
令和7年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
令和7年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○
村上昌生町長に対する不信任決議（*）	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×

意見書

▼刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書

冤罪被害者の速やかな救済のため、法改正を求めるものです。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、法務大臣

届きます！
住民の声

1月18日に、議会報告会を公民館で開催しました。今回の懇談会のテーマは「これからのまちづくりー町制50周年を迎えてー」でした。

そこで出された質問を行政に提出し、回答がありました。

【信号機の調整を】 都市計画道路の堀之内砂子線の北側の残り区間があと5年程度で完成すると聞いたが、本当か。また、交差点信号機の点灯時間は子どもの通学のために、長くできないか。

【回答】 道路は開通に向けて調整中です。また、警察より、信号点灯時間は周辺の環境を含めて設定しており、調整は困難です。将来的に変化があった場合は調整するとのことでした。

【災害時の給水】 消火栓から給水できる器具を知ったが、各地域に置けないのか。

【回答】 名古屋市上下水道局との協議で、役場職員または消防団員の使用が承認されています。各避難所に1個の設置を進めています。

【自主防災組織】 自主防災組織が各地域に設立されるよう、働きかけをしてほしい。

【回答】 全ての地域に設立できるよう、4月の総代会で呼びかけていきます。

※詳細は議会のホームページでご覧下さい。



応急給水栓



『こんな大治町になったらいいな』

～ 二十歳のつどい ～

1月12日に行われた「令和7年二十歳のつどい」で、参加された若者を対象に「こんな大治町になったらいいな」を聞きました。

夢と希望あふれる大治町の未来を描いたボードを持った写真を、1面に掲載しました。

「交通の便が良い町」「おいしいご飯屋さんたくさんほしい」など、過ごしやすい町となることを望む回答とともに、「みんなに愛される町」「いつでも帰れる優しい大治」など、地元愛いっぱいの回答も見られました。

皆さまと共に、この先も愛情たくさんの大治町を創っていけるよう、大治町議会は頑張っていきます。



6月定例会 日程（案）

5月26日（月）議会運営委員会

6月 4日（水）開会 上程・提案説明

9日（月）一般質問

10日（火）質疑

12日（木）総務建設常任委員会
予算決算常任委員会（総務建設分科会）

13日（金）文教厚生常任委員会（※）
予算決算常任委員会（文教厚生分科会）

19日（木）予算決算常任委員会（※）
採決 閉会

※は、午後開催予定（開会時間未定）です。
その他は、午前10時開催です。
日程は変更となる場合があります。

陳情書などは5月19日（月）受付分まで取り扱います。
定例会日程は、町ホームページにも掲載しています。

私はこのインターンで本当に貴重な体験ができて、インターンじゃなかったらやらなかったこともたくさんありました。

関わらせていただいた大治町の皆さまには、とても優しくしていただき、いつも心の支えでした。

（阿形香月）

▼二十歳のつどいに参加された若者の声や、大学生のインターン生の感想など、とても新鮮でした。

▼今年度は町制施行50周年です。引き続き、皆さまの声を「議会だより」に積極的に取り入れていきます。

インターン生のつ・ぶ・や・き

ー議員と共に活動してー

若者の社会参画と若年投票率の向上を目的として活動する「NPO法人ドットジェイピー」のインターンシッププログラムに参加している大学生3人が、2月から2カ月間、池田耕介議員のもとで、活動をしていました。

3月定例会の一般質問や質疑などの傍聴もしました。感想を紹介します。



石原さん 長部さん 阿形さん

私は名古屋に住んでいても知らなかった大治町という町に来て、議員の仕事を開近に見て、最前線で町のことを必死に考えてくれる人がいるおかげで、町の人々が幸せに生きていけることを知りました。

（長部祐依）

一人で生きていくだけでも大変な今の時代、多くの大治町の人々が熱い思いを持って町を良くしていこうと考えていることに感動しました。僕も将来そういった思いを持って仕事をしたいと思いました。

（石原嵩人）

おおはる議会だより（4）